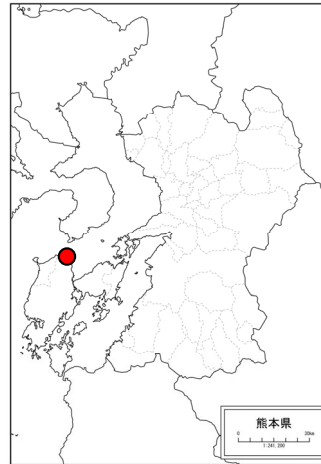


27.【陸域：直売所、食堂、展示施設】地域の要請に対応した地域振興施設の整備 ：二江漁港（熊本県天草市）

概要

- 二江漁港について、地元である天草市から漁港管理者である熊本県に対し、漁港施設用地を活用した漁業者の所得向上と地元漁業への理解を深めるための地域振興施設の整備の打診があった。
- 県の補助用地の一部を単独用地と交換し、市営の地域振興施設（直売施設、展示施設、レストラン）を整備。
- 地域振興施設には年間8万人の来場者があり、地域への経済効果は大きい。



背景

- ・漁港施設の低利用化が問題となっている中、漁港管理者側においても、地元との協議の下に「漁業者の所得向上」や「漁村のにぎわい創出」のための取組が求められるている。
- ・地元の天草市より漁港管理者である熊本県に対し、「漁港施設用地内に漁業者の所得向上を図る直販施設や地元漁業への理解を深めるための展示スペースといった地域振興施設の設置を行いたい」との打診があった。

有効活用の内容

- ・護岸背後地の熊本県補助用地の一部を用地交換し、漁獲物の直売施設や地元漁業への理解を深めるための展示施設、レストラン等の地域活性化のための市営の地域振興施設を整備。
- ・護岸について、背後地の漁港施設用地を護るための漁港施設ではなくなるため、地域振興施設設置者の天草市へ無償で譲渡した。

活用した漁港施設	加工場施設用地、駐車場用地→公共施設用地(観光施設)
実施時期	平成29年度～令和元年度
実施主体	天草市
活用した事業	地方創生拠点整備交付金事業
実施した手続き	用地交換、占用許可、漁港施設用地利用計画変更

二江漁港



効果

< 令和元年度 >

- ・来場者：年間8万人
- ・新規雇用：20名
- ・売上高：約120,000千円